



想いをつなぐ、伝える情報誌

広報 さがら

SAGARA Village Public Relations

2021
Vol.492

7

- 02 「日章旗」返還
- 04 大規模災害から命を守る
- 08 むらの話題
 - ・さがらふれあいゴルフ大会
 - ・日本郵便株式会社包括連携協定 合同締結式
 - ・茶湯里玄関リニューアル
 - ・棚葉瀬揚水機場復旧
- 09 ・新型コロナワクチン接種
 - ・第19回相良中学校体育大会
- 10 学校保健委員会だより
- 11 保健福祉のひろば
- 13 お知らせ
- 15 行事予定／小児科在宅当番医 香典返し
- 16 新型コロナウイルス感染リスクが高まる「5つの場面」

今月の表紙



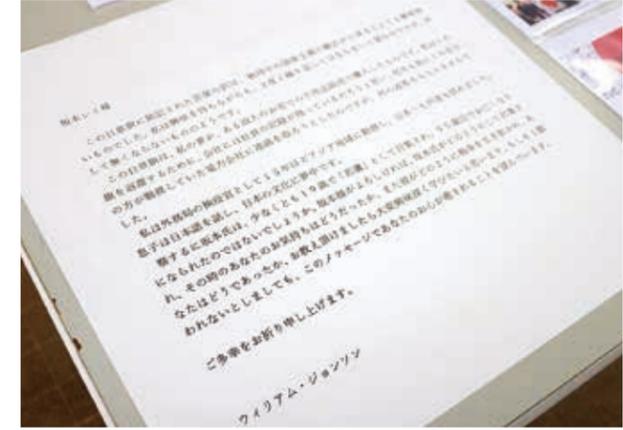
表紙は6月14日(月)南小でのプール開き。1年生は初めての小学校でのプールに大はしゃぎ。梅雨入りし、蒸し暑い日が続く中で、プールに笑顔いっぱいの児童たちでした。



②



③



④

- ①日章旗を確認される坂本さんご夫婦(写真左)と吉松会長(写真右)
- ②御霊に手を合わせられる
- ③77年ぶりに戻ってきた日章旗
- ④ウィリアムさんから坂本さんに宛てた手紙



①

恒久の平和を祈って 「日章旗」返還

○戦没者への祈り

村主催の戦没者追悼式が5月14日(金)午前10時から、ふれあいセンターで行われ、遺族会の吉松敏行会長(松馬場)、吉松啓一村長、黒木正照村議会議長が282柱の御霊の冥福を祈りました。今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場には人数制限を設け献花のみ執り行われました。

○77年ぶりの「日章旗」返還

故・坂本智さん(松葉)が予科練習生(予科練)に志願したとき、職場の上司らが寄せ書きした「日章旗」が77年ぶりに息子の坂本了さん(松葉)の元に戻りました。智さ

んは(株)九州配電に勤務し、19歳の時に予科練に志願。鹿児島県鹿屋市で、整備員として航空機の基礎的な勉強と修理の作業などに従事されました。

日章旗には、「祝坂本君之若鷲入團」「必勝之信念」「大空の決戦場へ」など寄せ書きがされており、外務局の検疫官として15年ほどアジア地域に勤務していたウィリアム・ジョンソンさんの妻が、ある故人の不用品販売で購入されたもの。所在が分からず、遺族会の吉松会長に連絡が入り、5月9日(日)に坂本さん宅に届けられました。了さんは「父は2年前に他界し誕生日が先日だったので、綺麗な状態で戻ってきて奇跡的な感じがする。大事にとっていてくださったことに感謝。日章旗は自宅に大事に保管しておきたい」と述べられました。

大規模災害から 命を守る

5月15日(土)気象庁は、九州北部地方、中国地方、四国地方が梅雨入りしたと発表しました。九州北部地方では平年より20日も早く、これまでの統計史上2番目に早い梅雨入りとなりました。頻発する豪雨災害などの大規模災害から命を守るため、確認と準備を行いましょう。



防災会議のようす

相良村防災会議が6月7日(月)午後2時から相良村総合体育館第2・3研修室で行われました。国土交通省、球磨地域振興局、人吉警察署、人吉下球磨消防組合などおよそ60名が出席。相良村地域防災計画について、災害予防計画、災害応急対策計画、災害復旧・復興計画などについて説明がされました。①避難情報などの発令基準の変更、②避難情報などを発令するときの留意事項が追加されています。

①避難情報などの発令基準の変更 警戒レベル4 避難指示で必ず避難を

警戒レベル 5	緊急安全確保 (市町村から必ずしも発令される情報ではありません)
警戒レベル 4	避難指示 (避難勧告は廃止されました。警戒レベル4までに必ず避難が必要です) 変更点はココ!!
警戒レベル 3	高齢者等避難 (高齢の方、障害のある方だけでなく、ほかの方も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら、自主的に避難するタイミングです)

②避難情報などの発令における留意事項

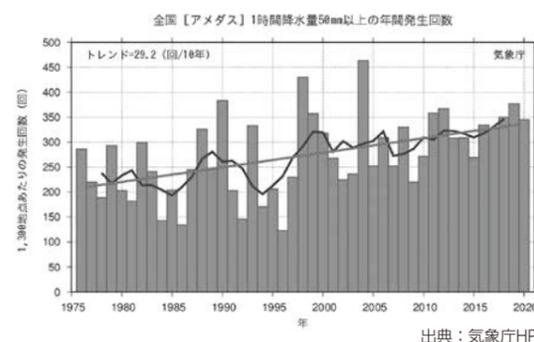
- ・基本的には、夜間・早朝であっても、躊躇することなく避難情報などは発令する。
- ・早期に住民を避難させることが被害の未然防止に極めて有効であるため、極力、深夜に大雨などが予想される場合、前日の夕方明るいうちからの予防的避難に住民に呼びかける。
- ・避難情報などの対象地域、判断時期または解除などについて検討する場合、国の指定地方行政機関または県に対し、必要な助言を求めることができる。



5月19日(水)、熊本県主催で球磨・八代・上益城振興局管内の豪雨対応訓練が行われました。訓練に参加したのは8町村。振興局、警察署、消防本部なども参加し、「本村も不確かな内容を含む被害などの情報を断続的に集中して与えられる状況判断訓練」を行いました。



豪雨の爪痕
昨年7月の豪雨災害では、7月3日から激しい雨が断続的に降り続き、4日午前5時時点で降り始めからの累加雨量、椎葉353mm、県山手324mm、県四浦361mm、相良252mmを観測しました。この時点で、河川の水量は四浦8・10m、川辺4・30m、柳瀬6・08m。洪水警戒のため、すでに村内全域に避難指示が出されており、午前5時25分には消防団員全分団が出勤。午前10時には、降り始めからの累加雨量が、椎葉483mm、県山手425mm、県四浦471mm、相良402mmを観測しました。本村では、住宅182棟、農地約110ha、道路、河川、橋りょうなど各地域に甚大な被害を受けました。



もしものために「今、備える」
観測史上類を見ないほどの豪雨が村を襲いましたが、近年、1時間当たりの降水量が50mmを超える豪雨(水しぶきで視界が遮られる、土石流などの災害の危険性が一気に高まるなど)が発生する回数は増加しています。大雨に伴う土石流、その他台風や地震などの自然災害から命を守るために、もしものときのために、今、備えておきましょう。

自助

**日頃から
非常用持ち出し袋の準備を！**

飲料水、非常用食品、お薬手帳、小銭など災害時持ち出せるように準備をしておきましょう。マイタイムラインに非常用持ち出し袋のチェックリストが掲載されています。
また、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクなども準備をしましょう。



**どう行動するか決めておきましょう！
マイタイムラインの作成を！**

全戸配布しています。
普段から、あらゆる災害を想定して家族と相談し、チラシに記載されているマイタイムラインシートを活用して、避難計画を作成しましょう！



共助

災害の発生規模が大きいほど、公的な救援活動が難しい場合もあります。地域の人々が手を取り合って、救助や応急活動を行わなければ命が守れないこともあります。日頃から近所の方とコミュニケーションをとっておくことも重要です。



公助

避難行動要支援者名簿へ登録を

災害対策基本法などが改正され、自ら避難することが困難な高齢者・障がい者などの避難行動要支援者ごとの避難支援などを行うため、避難行動要支援者名簿作成について努力義務化され、相良村地域防災計画にも定めています。

- 対象者
- ・要介護3以上の認定を受けた方
 - ・障がい者(身体・精神障害者手帳1、2級または療育手帳Aの方)
 - ・難病患者
 - ・上記以外で村長が特に必要があると認めた方

名簿は村の関係部署や消防・警察機関などで情報を共有します。現在、相良村高齢者支援サービスの「命のバトン」を備えている世帯に対し、避難行動要支援者名簿への登録を勧めています。名簿への登録は村保健福祉課福祉係 ☎0966-35-1032) お問い合わせください。

自助 ー自分の命は自分で守る。

共助 ー地域で助け合い命を守る。

公助 ー公的機関(市町村、消防、警察、自衛隊)による救助・援助。

昨年7月の豪雨災害について

7月4日未明から朝方にかけて、熊本県南部を中心に局地的に強烈な大雨で、多大な被害をもたらした「令和2年7月豪雨」。当日、非番召集で参集し、出動隊員らの把握に努めていた私は、各現場で懸命に救助活動をしている隊員から、避難を余儀なくされたとの情報が入りました。私は、「まさか、球磨川が氾濫するとは」災害が起きた際の正直な気持ちでした。最悪の想定を考えているつもりでしたが、どこかに「浅はかな考え」があった自分自身を恥じました。
毎年のように全国で発生している豪雨・自然災害は、災害規模が大きくなっており、これまでの知識と経験がまかり通らなくなっています。昨年の豪雨におきまして、幸いにも相良村では、人的被害が出ませんでした。私を含め住民一人ひとりが災害対応の考え方を今一度、「危機感」を持って変えなければならぬと思っています。

命を守るために

命を守るためには、とにかく早期避難が大切です。まずは、『自助』。自分の命は自分で守る意識が大切です。また、日頃から、区長さんなどを通じて地域住民のコミュニケーションを図り、緊急時の避難経路などの情報を共有したりすることで『共助』(防災力の向上)につながります。住民の皆さん一人ひとりが、命を守るために、今すべきことを考えていただきたいと思います。
事前準備として、警戒レベルに応じた行動を家族で話し、避難持ち出し品、家族の合流場所などが記入できる避難計画の活用も大切だと思っています。早めの避難の重要性を家族で話してください。
『命より大切なものはありません』。今後も、いつ発生するか分からない災害に備え、村民の防災意識の向上で、人的被害は「ゼロ」につなげてほしいと思います。早期避難を「ためらわない」でください。



人吉下球磨消防組合中央消防署
中分署長
消防司令 寺田 克彦 さん

■パソコン・スマートフォン版ホームページ
https://www.kyuden.co.jp/td_index

■携帯電話版ホームページ
http://kyuden.jp/tdmb_index

九州送配 検索 「九州送配」で検索してください。

メールサービス
台風による停電時には、ご登録いただいたメールアドレスに停電情報を配信いたします。詳しくは、上記ホームページをご覧ください。

九州電力送配電

災害が起きたら
切れた電線は感電のおそれがあり大変危険です。絶対に触らず九州送配へご連絡ください。傷ついたり、水につかった電気器具、コードは漏電や火災の原因となります。必ず電気店などで点検ください。
(注)集中豪雨時等も注意ください。

停電への備え
停電時に必要なもの(例)
 携帯ラジオ 懐中電灯
 飲料水 携帯電話の充電器(電池式)
 乾電池 ため水(生活用水)

なお、強風で飛ばされるおそれがあるものはあらかじめしっかりと固定しましょう。

台風時の停電情報をチェック！
台風による停電時には、電話が繋がりにくくなる場合があります。
台風等非常災害時の停電情報は左記のホームページでもご確認ください。

九電送配からのお知らせ

【問い合わせ】
村総務課
企画復興係
☎0966-35-0211

○告知端末から放送は聞こえていますか？
命を守る早期避難のためには、正しい情報を得る必要があります。災害時の避難情報は各自治体で判断し発令されます。村からの大切な情報を伝えるものなので、異常が見られる場合は、お早めに役場にご連絡ください。

○防災マップを確認しましょう
ご自宅の浸水深や警戒区域、指定避難所などの確認ができます。平成29年3月に全戸配布されていますが、ない場合は役場総務課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】
村総務課 行政係
☎0966-35-0211

新型コロナワクチン 接種が進んでいます



○ワクチン接種が進んでいます

5月5日(水)から65歳以上の施設入所者をはじめとして、新型コロナウイルスワクチンの接種が開始されました。事前に新型コロナウイルスワクチン接種希望調査票で、ワクチンの接種の希望の有無と、受診医療機関についての調査が行われ、対象者およそ18,500人に接種券が発送されました。同ワクチンは、現在、医療従事者、高齢者施設従事者、高齢者に接種されています。6月4日(金)、緒方医院で接種を受けた方は「ワクチンを打つこと



村内でも接種が進められる



専徳寺前に設置された自販機

で安心して行動ができる。早く県外に出たいです」と話されました。ワクチン接種は、今後、近隣市町村と足並みをそろえて進められます。

○PCR検査キットが手軽に購入できます

5月18日(火)から柳瀬地区の専徳寺に郡市初、県内で2か所目の「PCR検査キット自販機」が設置されました。自販機では唾液採取用検査キットを返送すると、到着後最短3時間で検査状況が通知されるPCR検査キット(4千円)と鼻の粘膜で約15分後に結果

がわかる抗原検査キット(3千円)の2種類が販売されています。売り上げの一部は令和2年7月豪雨と熊本地震への義援金に充てられます。堀内幹住職は「葬儀は人生1度きり。故人の方と安心して別れができるよう、蔓延防止のためにお寺ができることを」と話されました。利用者からは「娘が帰ってくる時に送った」「キットを送れたので(検査ができて)孫が帰って来られた」などの声が聞かれました。

第19回 相良中学校体育大会 「今を全力」

～相良中色の輝く未来に向かって～



5月16日(日)、相良中学校体育大会が開催されました。前日からの雨が降り続き、グラウンドの状態が悪いため、プログラムの一部は後日に持ち越し。蒸し暑い中、生徒たちは全力で競技に取り組みました。

5/
12(水)

地域貢献を目指して 日本郵便株式会社包括連携 協定合同締結式



人吉市華の荘で行われた締結式の様子

熊本県内18市町村・日本郵便株式会社包括連携協定合同締結式が八代市と人吉市を中継で結び行われました。同社は、郵便局のネットワークを活かした地域の見守り活動や経済の活性化のため、本村を含む18市町村と包括連携協定を結びました。

協定締結後は「郵便局マルシェ」や「災害復興応援カタログギフト」での販売などが予定されています。四浦郵便局長渡邊啓介さんは「村のために少しでも郵便局が役に立てれば」と話されました。

6/
1(火)

安心して農業を営む ために 棚葉瀬揚水機場復旧



完成した2台の揚水機

令和2年7月豪雨で浸水し被災していた棚葉瀬揚水機場の災害復旧工事が完了し、6月1日(火)から通水を始めました。事業費は約1億500万円。受益農地は35haで、昨年は応急ポンプでなんとか収穫できましたが、今回の本復旧で安心して営農に取り組むことができるようになりました。通水が始まると、ふるさと農道沿いにあるファーム Pond※に、川辺川のきれいな水が勢いよく流れ込み、農家の方も喜んで様子を見守っていました。

※農地または農地の近くに設ける小規模な貯留施設

4/
29(木)

軽快なスイングで ゴルフを楽しむ さがらふれあいゴルフ大会



コースの上をスイング音が響き渡る

チェリーゴルフ人吉で、相良村観光協会主催のチャリティさがらふれあいゴルフ大会が開催されました。当日は、えびの市、大口市、八代市などから104名が参加。あいにくの雨の中、参加者は思い思いにプレーを楽しみました。優勝賞品のドライバーを手にしたのは、松永春芳さん(五木村)。親父のガンコ豆腐詰め合わせセットなど、参加者全員に賞品が用意されました。

5月6日(木)大会の参加費の一部5万8000円が令和2年7月豪雨災害のため村に寄付されました。

5/
11(火)

すべての方が利用 しやすいように さがら温泉 茶湯里 玄関リニューアル



玄関前で直接乗降できるスロープ

今年の1月から進めていた工事が完了し、5月11日(火)から利用できるようになりました。事業費は約1千100万円。自動車のスロープを設けて屋根を大きくしたことで、玄関前で車に乗り降りできるようになり、以前に比べて格段に利用しやすくなりました。工事期間中にご迷惑をおかけしましたが、今後ともたくさんのご利用をお待ちしております。

また、夏休み期間中、小中高生向けに学習ルームとして、施設の一部が利用できます。詳しくは、さがら温泉茶湯里へお尋ねください。

多良木町役場	水曜日	14日・28日
人吉商工会議所(小会議室)	月曜日	5日・19日 26日
錦町社会福祉協議会	水曜日	7日・21日

年金相談会の開催7月分
完全予約制年金相談会を、人吉市・球磨郡で毎週2回開催。
年金の専門家 社会保険労務士があなたの疑問にお答えします。



- ①悪徳な商取引の防止(訪問販売などによる被害など)
 - ②土地や建物などの財産管理
 - ③預貯金などの管理(浪費に)
- ・成年後見制度はこんな時に利用されます

人吉球磨地域成年後見センターでは、人吉球磨地域にお住まいのみなさんが安心して暮らしていただけるよう定例相談会のほかに、出張相談会も行っています。成年後見制度の利用、不動産の処分や管理、相続、遺言・遺産分割、預貯金の管理、施設の入所契約など相談しませんか。相談は無料です。

**相談ごとありませんか
令和3年度暮らし安心法律
相談会7月開催のお知らせ**

【問い合わせ先】
村保健福祉課 国保係
☎0966-35-1032
または
八代年金事務所予約担当
☎0965-35-6123

第71回「社会を明るくする運動」
毎年7月は「社会を明るくする運動」の強化月間・再販防

【問い合わせ先】
人吉球磨成年後見センター
☎0966-24-8800

△定例相談会▽
日時▽7月1日(木)
13時30分～16時まで

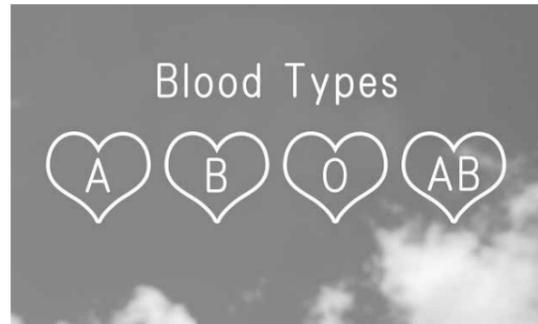
よる税や公共料金の滞納、介護費用の未払いなど)
④親族などによる経済的虐待
⑤老後について、元気なうちに取り決めた(委任契約、任意後見契約、遺言)など

【問い合わせ先】
村保健福祉課 戸籍係
☎0966-35-1032

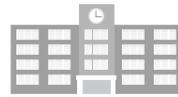
罪を償った人の立ち直りを支えることが、安心・安全な暮らしづくりにもつながるといえます。本年も7月には全国各地でさまざまな啓発活動が展開され、地域の人びとの理解と協力が重要となつていきます。

この社会を明るくする運動は、「すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場においてチカラを合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築こうとする全国運動」です。

熊本県では、7月を「愛の血液助け合い運動」期間として、広く県民の皆さんに献血の呼びかけを行っています。夏場は長期の休みや暑さにより、献血者が減少することが心配されています。今までに献血の経験がない方も、ぜひ、この機会に献血への御協力をお願いします。400mL献血・成分献血にご協力ください。みんな、献血の輪を広げましょう！



7月は「愛の血液助け合い運動」期間です
熊本県では、7月を「愛の血液助け合い運動」期間として、広く県民の皆さんに献血の呼びかけを行っています。夏場は長期の休みや暑さにより、献血者が減少することが心配されています。今までに献血の経験がない方も、ぜひ、この機会に献血への御協力をお願いします。400mL献血・成分献血にご協力ください。みんな、献血の輪を広げましょう！



『健康であるために～節度節制と継続～』

私は、勘違いをしていたようである。自分は健康的で、どちらかというと身体は丈夫だと思っていた。しかし、下表のように、命に別状があるようなことはなかったものの、これまでいろんな病気やけがをしてきたことが分かる。けがや病気の種類や数の多い少ないは人それぞれなので比較することはないが、少なからずとも日常生活や考え方に原因があったことは否定できない。

まず、私は節制すること我慢することが得意ではない。これ以上食べすぎると良くない。これ以上やり過ぎると良くないとわかってはいるものの自制できず、病気をしたり、怪我をしたりしたのではないかと思うことがある。

小学校4年生の夏休みに入る直前、私は、体調を崩してしまった。気だるく、立っているのもきついぐらいの状態であった。受診した結果、お医者さんからは、「腎臓病の一手前だね。お薬を出しておくからしっかり養生しなさい。」と告げられた。原因は暴飲暴食。夏休み前帰宅するとすぐ炭酸飲料を飲みすぎたり、甘いお菓子などを食べすぎたりしたことがいけなかったらしい。結局、この年の夏休みは食事制限を余儀なくされた。家でじっとしているばかりで、泳いだり、昆虫採集したり、友達と楽しく遊んで過ごしたりすることができなかった。寂しく悲しい一夏であった。

外傷に至っては、突発的なこともあるが、多くは過剰・過多が原因ではないかと思っている。これくらいは大丈夫であろう。もっとやれるはずだ。と思い、ついつい動きすぎ・やり過ぎて怪我に至ることが多かった。けがのせいで、万全の状態で大大会や試合に臨むことができなかったのは苦い経験である。

病気やけがは、残念ではあったが、決して悲観はしていない。病気やけがのおかげで自分自身、強くなることができたと思っているし、人の気持ち、痛みを察することができるようになったと思っている。何より、心身が健康であることがいかに重要かよく理解できるようになったことはとても大きい。

さて、これまでの病気やけがについて後悔してもしようがないので、健康で過ごすために今後どうしたらよいか考えてみたい。

まずは食生活。新陳代謝が下がっているので食事の量と質を考えたい。特に夕食。それから、就寝までに間食は控える。

次に運動。ランニングや散歩、ストレッチ、筋トレを計画的に無理なく行っていきたい。毎日取り組みたいところだが、過剰にしすぎるとけがをしそうなのでほどほどに。でも継続して取り組む。

しかし、前述したように、私は、我慢強さ・節制といったことが苦手である。やっていくうちに結果や効果が表れればよいのだが、計画倒れの危険性もあるので、モチベーションを維持するための何かしらのご褒美や刺激を自分自身に与える必要がありそうだ。

食生活と運動を継続して取り組むことは難しいかもしれないが、年齢とともに筋肉や心肺機能等低下していくことは確かなので、しなければ確実に新たな病気やけがにつながることは明白である。いろいろ理屈っぽく考える前に、自分の身体と上手に会話し、現状を客観的に分析しながら、とりあえず4週間で体重4kg減を目標に取り組み始めようと思う。

自分自身のために健康でいることはもちろんだが、健康であることは、家族や職場、友達などに心配や迷惑をかけなくて済む。自分のこともだが、自分以外の人のためにも継続して取り組み、健康でありたい。

【これまでの主な既往症(病気やけが等)】	
腎臓に関する疾病	足首捻挫(複数回)
粉瘤(アテローム・良性の皮下腫瘍) 2度摘出	右膝半月板損傷
突発性難聴・メニエール病	肋骨骨折の疑い
尿管結石	右膝半月板断裂
軽度脂肪肝 静脈瘤	脊椎すべり症

新しい保険証がお手元に届きます 保険証更新のお知らせ



現在お持ちの保険証と限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は
7月31日までです

国民健康保険加入者のみなさんへ

新しい保険証(桃色)は、7月中に国保健康保険被保険者のいる世帯主あてに郵送します。届きましたら、国民健康保険加入者全員分の保険証が入っていることを確認してください。旧保険証は、8月1日以降に、各自で処分をお願いします。

限度額適用・標準負担額減額認定証をお持ちの方は更新の手続きが必要です。村保健福祉課国保係の窓口にて、現在お持ちの認定証と印鑑を持って、8月末までにお越しください。

※国民健康保険税滞納世帯の方

保険証は役場税務課での手続きとなります。現在お持ちの保険証と印鑑をご持参ください。

後期高齢者医療保険被保険者のみなさんへ

新しい保険証(黄色)は7月中に簡易書留で郵送します。8月1日からは新しい保険証(黄色)をお使いください。

高額な医療費にかかる**限度額適用・標準負担額減額認定証**をお持ちの方で、該当される所得区分に変更がない方は、新しい**限度額適用・標準負担額減額認定証(黄色)**を郵送しますので、8月1日からご使用ください。

【問い合わせ】 村保健福祉課 国保係 ☎0966-35-1032



令和2年7月豪雨の罹災証明書の新規申請受付について

令和2年7月豪雨の罹災証明書の新規申請については、令和3年7月2日(金)で受付を終了します。

なお、中規模半壊の申請については、当分の間、受付を継続します。

【問い合わせ】

村税務課
☎0966-35-11031

再就職や転職を目指す方へ「職業訓練を受講しませんか」

求職者支援制度とは、月

10万円の給付金を受けながら(要件有)、無料の職業訓練を受講できる制度です。新型コロナウイルスの影響で休業を余儀なくされている方やシフトが減少した方が、働きながら訓練を受講しやすくなるため、収入要件と出席要件に特別措置が設けられています。(令和3年9月30日まで) 詳しくはこちらをご覧ください。



【問い合わせ】

ハローワーク球磨
☎0966-124-8609

若者サポートステーション やつしろ出張相談会

働くことに関する不安や悩みを解決するお手伝いをします。無料で実施していますので、お気軽に相談してください。詳細はホームページからご覧いただけます。

▼対象
15歳から49歳までの求職中の方、またはそのご家族の方

▼費用:無料

▼その他
日曜・月曜・祝日は定休日

▼日程
ハローワーク球磨
令和3年7月9日(金)
13時30分～16時30分
令和3年7月20日(火)
13時30分～16時30分

犬童球溪記念館
(人吉市西間下町252)
令和3年7月15日(木)
13時30分～16時30分

※新型コロナウイルス感染症感染防止のため、状況により中止する場合がございます。中止の場合、お電話やビデオ通話で相談いただけます。

【問い合わせ】

若者サポートステーション

やつしろ
☎0965-137-8739

消防設備士試験について

▼試験日
第1回 令和3年9月5日(日)
第2回 令和3年9月12日(日)

▼試験の種類
甲種全類、乙種全類

▼試験場所
熊本市(熊本県立大学)

▼試験願書受付期間
書面申請受付
令和3年

7月12日(月)～19日(月)
電子申請受付
令和3年

7月9日(金)～16日(金)

▼願書配置場所
消防試験研究センター熊本
県支部・熊本市消防局・県内
消防本部及び熊本県総務部

市町村・税務局消防保安課
に6月22日(火)以降配置

【問い合わせ】

消防試験研究センター
熊本県支部
☎096-364-5005

放送大学 入学生募集のお知らせ

放送大学は10月入学生を募集しています。

10代から90代の幅広い世代の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

資料を無料で差し上げられます。出願期間は第1回が8月31日まで、第2回は9月14日まで。

【問い合わせ】

放送大学熊本学習センター
☎096-1341-0860

7月の行事予定

変更になる場合もあります

◆保健福祉関係 ●教育委員会ほか

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				●メディアコントロールデー		
4	5	6	7	8	9	10
	◆母子健康手帳交付・ちゃちゃクラブ	◆3歳児健診(H29年9～11月生)		◆マイナンバーカード窓口延長(17:15～19:00)		
	●総合体育館休館日			●メディアコントロールデー		
11	12	13	14	15	16	17
	●総合体育館休館日	◆7か月児育児学級(R2年12月生)(相良会場)		◆3～4か月児健診(R3年3月生)(山江会場)		
	●総合体育館休館日			●メディアコントロールデー		
18	19	20	21	22	23	24
	◆母子健康手帳交付・ちゃちゃクラブ			海の日	スポーツの日	
	●総合体育館休館日			●メディアコントロールデー		
25	26	27	28	29	30	31
◆マイナンバーカード窓口開設(9:00～16:00)	●総合体育館休館日	◆1歳6か月児健診(R元年10～12月生)		●メディアコントロールデー		

★7月は村県民税・固定資産税第2期、国民健康保険税第3期、後期高齢者保険料第1期、介護保険料第4期の納付月です。納め忘れのないよう便利な口座振替のご利用を！
★保育料は毎月納期限内に納めましょう！保育料の納期は毎月25日です。(25日が土・日・祝日の場合は、翌日になります。)

7月の小児科在宅当番医

〈受診時間/午前9時～午後5時〉

4日(日)	人吉医療センター小児科	0966-22-2191
11日(日)	公立多良木病院 小児科	0966-42-2560
18日(日)	増田クリニック小児科	0966-22-3570
22日(木)	たかはし小児科内科医院	0966-24-2222
23日(金)	やまむら小児科・内科	0966-45-0005
25日(日)	増田クリニック小児科	0966-22-3570

※受診される場合は、医療機関へ連絡してください。

編集後記

早いもので今年も上半期が過ぎようとしています。夏の風物詩である虫。今年もは例年通りの乱舞は見られず撮影を断念しましたが、水辺を舞う蛍の光に癒されました。

命を守るための防災・減災に対する備え、ページで紹介しているマイタイムラインシートに記入し、ぜひ活用をお願いします。

(山下由華)

お知らせ



ペットのための災害時への備え

災害時にペットを守るには飼い主だけです。災害が起きてからではなく、日頃から心構えや備えをしておきましょう。

むやみに吠えない、ケージに入るなどのしつけを日常的にしておく、避難所へ避難した際、周囲の生活環境への配慮に繋がります。

また、迷子になった時のために首輪や迷子札を必ず装着し、ノミ・ダニの駆除など健康管理をこまめに行うことも大切です。

【問い合わせ】
人吉保健所
☎0966-22-3108

ミツバチに対する農薬危害防止について

ミツバチは、採蜜はもとより果樹類やいちご、メロン、すいかなどの園芸作物の花粉交配には不可欠で、農業生産において重要な役割を担っています。これから早期水稲は出穂・開花期を迎えます。この時期の農薬散布にあたっては、次の3点に留意し、ミツバチに被害が生じないように十分注意しましょう。

①農薬ラベルの使用上の注意事項をよく確認し、ミツバチに影響のある薬剤を使用する場合は特に注意する。②近くの養蜂家と巣箱の位置や防除計画など事前に情報交換する。③防除時は、水田の周辺を十分確認し、ミツバチや巣箱に農薬がかからないよう注意する。

【問い合わせ】
熊本県農業技術課
☎096-333-2381
畜産課
☎096-333-2401
または最寄りの各広域本部



(地域振興局) 農業普及・振興課までおたずねください。

令和3年度(2021年度)「緑の学園」オープンキャンパスの開催

○開催期日
第1回 令和3年(2021年)7月31日(土)
第2回 令和3年(2021年)8月20日(金)

○内容
①農業大学の概要紹介
②進路・資格・学生生活の紹介

③農学部各学科・研修部の内容紹介
④コース別体験学習(申込み時に希望コースを3つ選択)

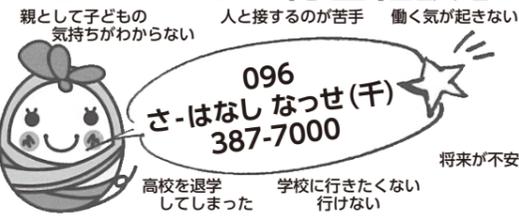
○募集人員 各80名以内
○参加費用 一人当たり250円
または700円を予定

【問い合わせ】
熊本県立農業大学校
担当 網田・川邊
☎096-248-1188

経営相談室が開設されます

熊本県生活衛生営業指導センターでは、熊本県生活衛生関係事業者の経営健全化と衛生水準の維持向上、利用者・消費者の利益の保護を図ることを事業目的としています。経営相談室では「経営の見直し」「税務関係」「店舗改装」「新規創業者」などの資金調達や経営全般についての相談指導を目的に開催されます。営業者

こども・わかもの総合相談窓口



や独立開業を予定されている方、お気軽にご利用ください。

○日時:令和3年7月12日(月) 10時～14時
○場所:人吉商工会議所
☎0966-22-3101

【問い合わせ】
熊本県生活衛生営業指導センター
☎096-362-3061



新型コロナウイルス感染リスクが高まる「5つの場面」に注意しましょう。

場面① 飲酒を伴う懇親会など

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



参照：厚生労働省 HP
「新型コロナウイルスに関する Q&A」

